

商工連プラザ

VOL.333

商工会は 行きます 聞きます 提案します

新年のご挨拶



東京都商工会連合会
会長 村越 政雄

新年明けましておめでとうございます。
平成二十九年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

我が国経済は、個人消費の伸びにもたつき感があるものの、公共投資の増加など

もあり、緩やかな回復基調が続いております。しかし、中小・小規模企業が景気回復を実感するまでには至っておりません。

今年こそ、日本中、隅々まで好況が行きわたる年であつて欲しいと願っております。

さて、開催まで二年に迫つてまいりました東京2020オリンピック・パラリンピック大会

は、多摩・島嶼地域の中小・小規模企業にとりまして大きなビジネスチャンスであり、優れた技術力を世界にアピールする絶好の機会であります。

特に、大都市近郊でありながら豊かな自然と利便性を備えた多摩・島嶼地域の

ポテンシャルは高く、東京の持つインフラ、情報・学術・金融の力と相まって、新しい産業を芽生えさせることができる世界的にも最適の地域と信じています。

そして、オリンピック・パラリンピックが、この多摩・島嶼地域を観光や国際的な起業、創業の拠点として、世界に知らしめる絶好のチャンスになるものと思えます。その実現に向けて都連の総力を挙げて臨む所存ですので、皆様の御協力をお願い申し上げます。

都連は、多摩・島嶼地域の二十七商工会が役割と機能を十分発揮できるよう支援するとともに、中小・小規模企業者の持続的発展に向けた事業を、役員二体となつて今年も進めてまいります。

本年が皆様にとりまして、最良の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



CONTENTS

- ② 平成29年「年頭所感」 東京都産業労働局長 藤田裕司
- ③ 27商工会長・役員「新年のご挨拶」
- ④ 第56回「商工会全国大会」開催
全国の商工会から3,000人以上が参加し
「地方経済に波及効果のある経済政策の実施」など6項目を決議
- ⑤ 29年度東京都予算に対する知事ヒアリング
小規模企業支援、観光振興、工業振興、島しょ振興の4点を要望
「商工会青年部・女性部全国組織化50周年記念式典/
第18回 青年部女性部全国大会」を福島県郡山市で開催
矢部久子さん(羽村市商工会)が主張発表大会で優秀賞を受賞
- ⑥ 都商工連「マッチング商談会&ビジネス情報交流会」を開く
面談件数が昨年比28件増/「成約に結び付く可能性あり」との回答が
発注側40%、受注側51%
●「ビジネスフェアfromTAMA」/「武蔵野エリア産業フェスタ」
- ⑦ イベントガイド
●都商工連「熊本応援キャラバン」実施。6カ所で熊本の特産品を販売
- ⑧ 国内最大級の中小企業のトレードショー「産業交流展2016」
●全国から350事業者が参加「ニッポン全国物産展」

応援しています

上げます

しくお願い申し上げます

2017年元旦 東京都商工会連合会

平成二十九年

年頭所感



東京都産業労働局長
藤田 裕司

新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年のわが国の経済は、一部に弱さも見られるものの、雇用・所得環境が改善するなど、全体として緩やかな回復基調が続きました。一方で、政治・治安情勢をはじめとした海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響により、都内中小企業にとっては厳しい経営環境となりました。

こうした中、都は、地域経済を支える中小企業を活性化していくため、経営基盤の強化や更なる発展を後押しする様々な支援策を講じております。

まず、中小企業の皆様が抱える様々な経営課題に対応するため、金融支援等の資金面でのサポートを行うほか、中小企業振興公社において、総合相談窓口での無料相談や企業への専門家派遣を行うなど、多様な支援を実施しております。また、東京都立産業技術研究センターにおいては、技術相談や依頼試験、機器利用サービスなど



東京都商工会連合会(あきる野商工会会長)
副会長 鶴田 和男
「次世代を担う若者を育てる」



東京都商工会連合会(小金井市商工会会長)
会長 村越 政雄
「多摩の素晴らしさを世界に知らせよう」



大島町商工会連合会オブザーバ
会長 鶴崎 勝彦
「立派な人 偉い人もよいが謙虚な人になることです」



西東京商工会連合会理事
会長 大河内 一紀
「心はひとつ会員増強」



三宅村商工会(連合会監事)
会長 長谷川 一也
「いよいよ人口減少社会を生きる時代に!」



羽村市商工会(連合会理事)
会長 増田 一仁
「変革の先取り」

の技術支援を行っております。今年度は、経営診断による課題の発見から、その解決に向けた新たな戦略の策定や実行までを切れ目なく一貫通貫に支援し、企業の経営改善の取組を力強く後押ししております。中小企業の受注機会の拡大に向けた「ビジネスチャンス・ナビ2020」についても着実に運用しており、今後、東京2020組織委員会の入札手続きでの活用が予定されていますので、是非ご利用ください。

一方、東京の更なる経済発展に向けて、今後市場の拡大が見込まれるロボット産業の活性化や医療機器の開発など、成長産業分野への中小企業の参入促進に取り組みしております。また、将来の東京の産業の担い手となる起業家の育成にも力を入れており、今年1月に、創業に関心のある誰もが気軽に利用できる創業支援拠点を丸の内開設し、創業相談から事業プラン策定・融資相談等、事業化までをワンストップで支援してまいります。

近年、IoTや人工知能等の活用が様々な産業で始まっており、新たな価値創出に向けた「オープンイノベーション」も重要視されています。今後は、こうした新たな技術動向等も踏まえながら施策を展開していくとともに、創業支援においても、目標とする都内開業率10%の達成に向けて一層力を入れてまいります。

都は、こうした様々な取組を通じ、中小企業の皆様への支援に万全を期することで、東京の産業を活性化させ、ひいては日本経済全体に活力を与えていく所存です。引き続き都の産業労働施策へのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様の益々の活躍、ご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

東京都商工会連合会・27商工会は2020東京オリンピック・パラリンピックを

謹んで新年のお慶びを申し

地域小規模企業の繁栄・躍進に一層の努力をいたします。今年もどうぞよろ

「」は今年の決意・抱負



小平商工会(連合会理事)

会長 **猪熊 勇一**

「小平ベリースタッフの活用・推進」



清瀬商工会(連合会理事)

会長 **田中 宏**

「先を見据えて現状を打破」



日野市商工会(連合会理事)

会長 **佐藤 光弘**

「実りある改革を推進します」



国分寺市商工会(連合会理事)

会長 **込山 雄茂**

「利用される商工会に！」



東京都商工会連合会

専務理事 **傳田 純**

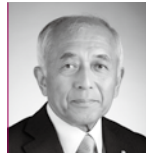
「熱き想いで改革を進める」



東京都商工会連合会(福生市商工会会長)

副会長 **山下 真一**

「二を聞いて十を知る」



東京都商工会連合会(三鷹商工会会長)

副会長 **佐藤 文典**

「頼りにされる商工会を目指し、会員と共に歩む」



東京都商工会連合会(狛江市商工会会長)

副会長 **栗山 昇**

「一意専心」



稲城市商工会(連合会理事)

会長 **奈良部 義彦**

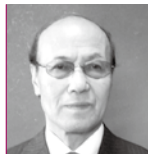
「意思のあるところに道は開かれる」



八丈町商工会(連合会理事)

会長 **浅沼 孝彦**

「賑わいのある町づくり」



武蔵村山市商工会(連合会理事)

会長 **米原 義春**

「見直して更に前進を」



東大和市商工会(連合会監事)

会長 **小嶋 哲夫**

「あせるな負けるな挫けるな」



国立市商工会(連合会理事)

会長 **五十嵐 一典**

「学びの息づくまちづくり」



東村山市商工会(連合会理事)

会長 **新義友**

「現実直視」



東久留米市商工会(連合会理事)

会長 **井田 清治**

「体制を強化し、商工会員のために努力する」



調布市商工会(連合会理事)

会長 **柳澤 勇**

「今の時代こそ若者の声を大事にしよ。そして聞く耳を」



東京都商工会女性部連合会(連合会理事)

会長 **廣瀬 可世子**

「有言実行」



東京都商工会青年部連合会(連合会理事)

会長 **矢部 要**

「知らずは損。知ることにより未来が拓ける!!」



日の出町商工会(連合会理事)

会長 **清水 秀明**

「良きものを断固守り抜く」



小笠原村商工会(連合会オブザーバー)

会長 **安藤 光一**

「人生に迷ったら振り出しに戻ろう。何度でも」



神津島村商工会(連合会オブザーバー)

会長 **松江 雅彦**

「時かめ種は生えぬ」



新島村商工会(連合会オブザーバー)

会長 **大沼 登良夫**

「島嶼の魅力を今こそ世界に発信」



沼島市商工会(連合会理事)

会長 **平畑 文興**

「要を尽くして不要を省く」



瑞穂町商工会(連合会理事)

会長 **荻野 昭夫**

「相手を思いやる気持ちが大勢」

大会会長として挨拶に立った石澤義文全国連会会長は、「28年度2次補正予算での大規模な追加措置は、小規模事業者に対する期待の現れだ。しかし、小規模事業者を取り巻く環境は、人口減による市場の縮小、原材料費の高騰、人手不足、後継者の問題など、依然として先行きに不透明感がある。景気回復の実感を全国津々浦々に届けるために、商工会は、地域社会・地域経済に根ざした伴走型支援を徹底し、真に頼りになる、役に立つ存在となるよう全力を上げる必要がある」と訴えました。

続いて、萩生田光一内閣官房副長官



▲萩生田内閣官房副長官から安倍総理の祝辞をいただく



▶6項目の大会決議を掲げた商工会全国大会

「地方経済に波及効果のある経済対策の実施」など 「がんばる小規模事業者に心のこもった支援を」と安倍総理が祝辞 全国から3000人以上が参加 第56回 商工会全国大会開催 6項目を決議

市町村商工会、都道府県商工会連合会、全国商工会連合会（全国連）は11月17日、東京・渋谷のNHKホールで「第56回 商工会全国大会」を開きました。テーマは「地方経済の真の活力再生を目指して」。全国1667の商工会から商工会長、商工会関係者ら3000人以上が参加しました。また、萩生田光一内閣官房副長官、松村祥史経済産業副大臣、宮本聡中小企業庁長官、自由民主党、公明党、民進党の政党代表らをはじめ、多数の国会議員らを実賓に迎えました。大会では政府や政党に対して商工会の意見を表明、これを受け「地方経済に波及効果のある経済対策の実施」など6項目を決議し、その実現を求めました。

大会会長として挨拶に立った石澤義文全国連会会長は、「28年度2次補正予算での大規模な追加措置は、小規模事業者に対する期待の現れだ。しかし、小規模事業者を取り巻く環境は、人口減による市場の縮小、原材料費の高騰、人手不足、後継者の問題など、依然として先行きに不透明感がある。景気回復の実感を全国津々浦々に届けるために、商工会は、地域社会・地域経済に根ざした伴走型支援を徹底し、真に頼りになる、役に立つ存在となるよう全力を上げる必要がある」と訴えました。

続いて、萩生田光一内閣官房副長官

幹事長が演壇に上がりました。政府や政党に中小・小規模政策の要望を訴える「意見表明」は森義久大会副会長（鹿児島県連会会長）が行い、出席者の大きな拍手による賛同を得て大会決議（別掲）としました。引き続き「経営改善普及事業に関する功労者」、「事業推進優良商工会等」の表彰を行いました。

都商工連関係では、次の方々や商工会が表彰されました。

- ▽調布市 青年部
 - ▽全国商工会連合会会長表彰 役員功労者
 - ▽国分寺市 理事 松本栄作▽東久留米市 理事 岸千恵▽あきる野 理事 近藤忠之▽武蔵村山市 副会長 内野均▽八丈町 理事 冲山克身▽八丈町 理事 富代昌秀▽八丈町 理事 佐々木剛▽稲城市 理事 猪又政▽瑞穂町 理事 吉成宏三▽新島村 理事 小久保雅章▽小笠原村 会長 安藤光一▽小笠原村 副会長 築館俊一▽小笠原村 理事 赤間泰子▽小笠原村 理事 瀬堀ロッキ▽小笠原村 理事 橋本工夫
 - ▽全国商工会連合会会長表彰 女性部功労者
 - ▽調布市 女性部部长 根岸玲子▽武蔵村山市 女性部部长 安部朋子
 - ▽事業推進優良商工会等表彰（商工会法施行55年特別部門）
 - ▽全国商工会連合会会長表彰
 - ▽国立市
 - ▽商工会青年部・女性部全国組織化50周年記念に伴う功労者等表彰
 - ▽全青連会長表彰
 - ▽日の出町 青年部副部長 大城剛
 - ▽全女性連会長表彰
 - ▽清瀬 女性部部长 星野英美子▽大島町 女性部部长 金子弘子▽昭島市 女性部部长 土本恵美子▽新島村 女性部部长 植松根
- （地名は商工会名、肩書きは当時敬称略）

- から「経済の好循環を確かなものにしていけるかどうかは、小規模事業者の方々にかかっている。地域に密着した小規模事業者が元気でないと日本が元気になる。それには、地域経済を知り尽くし、小規模事業者に寄り添う全国の商工会の皆さんの役割が欠かせない。がんばる小規模事業者への心のこもった支援を通じて、地域経済を力強く後押ししていただきたい」との安倍晋三内閣総理大臣の祝辞をいただきました。
- 政党代表からも祝辞があり、自由民主党は二階俊博幹事長、公明党は山口那津男代表、民進党は野田佳彦

大会決議

- 一、地方経済に波及効果のある経済対策の実施
- 一、経済の持続的成長を支える小規模事業者への支援の大幅拡充
- 一、中小企業・小規模事業者が主役の地方創生の実現
- 一、中小企業・小規模事業者の活力に資する税制社会保障の実現
- 一、東日本大震災、熊本・大分地震等への対応
- 一、商工会の支援サービスの更なる充実

小規模企業支援、観光振興、工業振興、島しょ振興の4点で要望

29年度 東京都予算に対する 知事ヒアリング

東京都商工会連合会（都商工連）の村越政雄会長は12月14日、都庁で開かれた「29年度東京都予算に対する知事ヒアリング」に出席し、都商工連の要望として「小規模企業支援」「観光振興」「工業振興」「島しょ振興」の4点を挙げ、小池百合子東京都知事に現況の理解と支援の強化を求めました。

知事ヒアリングは、29年度の予算編成にあたり、現場の実態に精通している各種団体から、都知事が直接、意見や要望を聞く場として設けられました。

村越会長は、小規模企業支援では、大きな課題である事業承継に触れ、承継を円滑に行えるような支援を要望しました。また、観光振興では、東京2020大会を契機に、多摩・島しょを世界に発信するには、商工会や商工会議所、観光協会、J・A、企業などが加わった広域なネットワーク作りが必要と訴えました。工業振興では、多摩をものづくり中小・小規模企業の集積地として再生したいとし、大規模工場の跡地をミニ工業団地として、グローバルな起業・創業の拠点としていくことなどを提案しました。島しょ振興につい

ては港湾・空港の整備の早期実現を求めるとともに、自然豊かな島しょ地域を子供たちの教育の場として使うアイデアを示し、施設面などで支援を得られるよう要望しました。

これに対し、小池都知事は「事業承継は急務。しっかりと対応していきたい」と述べるとともに、「小規模事業者が集中する東京で、それを支援する商工会の存在は、東京経済、日本経済を支えていると認識している。人員体制の強化を含め要望を聞き、対応していく」と答えました。観光面でも「多摩・島しょ地域は、磨き方次第で大きなポテンシャル



▲小池東京都知事に要望書を手渡す村越会長（都庁）

を持つ。観光振興のための広域ネットは不可欠」との認識を示しました。

ヒアリングには、都商工連から、村越会長のほか、傳田純専務理事、込山雄

茂理事、村野哲也事務局長らが出席。東京都から、小池都知事、川澄俊文副知事、武市敬財務局長、藤田裕司産業労働局長らが出席しました。

■商工会青年部・女性部全国組織化50周年記念式典

■第18回商工会青年部女性部全国大会

震災からの復興と再生の願いを込め、福島県郡山市で開催 矢部久子さん（羽村市商工会）が主張発表大会で優秀賞を受賞

全国商工会青年部連合会と全国商工会女性部連合会は11月8日、福島県郡山市の「ビッグパレットふくしま」で、商工会青年部女性部全国組織化50周年記念式典を開きました。全国から5200人が、東京都連から女性部109人、青年部52人が参加しました。併せて、8、9日の両日、第18回商工会青年部女性部全国大会を開催しました。東日本大震災からの一日も早い復興と再生の願いを込め、福島県での開催となりました。

全国組織化50周年記念式典は「ふるさとを想い、人を創り、未来を奏でる友よほんとうの空へ」の大会スローガンのもと、古舘聖人岩手県商工会青年部連合会会長の開会の辞で始まり、続いて植村和宣全国商工会青年部連合会会長と末武栄子全国商工会女性部連合会会長が式辞を述べました。安倍晋三首相や世耕弘成経産相の祝辞が紹介され、内堀雅雄福島県知事からも祝辞をいただきました。

続いて50周年記念式典終了後、青年部女性部全国大会が行われました。女性部の「主張発表大会」では、女性部関東ブロック代表の矢部久子さん（羽村市商工会）が「もつ一度 花嫁をテーマに熱演、優秀賞を受賞しました。最優秀賞は、女性部が九州ブロック代表の国吉佳奈子さん（沖縄県・渡嘉敷村商工会）が、青年部は東北 北海道ブロック代表の及川善弥さん（宮城県・南三陸商工会）が、それぞれ受賞しました。



▲東京都商工会青年部連合会・女性部連合会の入場 廣瀬都女連会長（左）と矢部都青連会長

◀主張発表大会で優秀賞を受賞した 矢部久子さん

東京都商工会連合会は11月8日、「マッチング商談会&ビジネス情報交流会」を産業サポータースクエア・TAMAで開きました。商談会&情報交流会は、多摩地域の中小製造業が、新たなビジネスパートナー企業を発掘してビジネスチャンスを創出できるよう、出会いの場を提供するものです。

今回で8回目となるマッチング商談会には、発注側企業が20社（前年比3社増）、受注側企業が41社（同9社増）

多摩地域中小製造業のビジネスチャンス創出を支援
面談件数が昨年比28件増加
マッチング商談会&ビジネス情報交流会
都商工連

参加しました。受発注とも参加した企業が7社ありました。面談件数は80件（同28件増）に上りました。

取引や事業提携などに関して真剣かつ活発な話し合いが行われ、事後に集計したアンケート（複数回答）の結果では、「成約に結び付く可能性あり」とする回答が、発注側で40%、受注側で51%、「有益な情報が得られた」とする回答が、発注側で60%、受注側で41%となりました。一方で「成果は現段階では分からない」という回答が発注側で10%、受注側で24%ありました。



▲活発な情報交換が行われた「ビジネス情報交流会」

出合いをビジネスチャンスに!
233の企業・団体が出展
ビジネスフェア
from TAMA



▲来賓挨拶する村越会長

西武信用金庫、首都圏産業活性化協会（TAMA協会）が主催し、東京都商工会連合会や多摩地域の商工会などが後援する「第17回 ビジネスフェア from TAMA」が11月2日、文京区の東京ドームシティ プリズムホールで開かれました。中小企業が地域を越えてビジネスチャンスの拡大を図れるように、産学官金融の広いネットワークを使って、多業種・多企業とのマッチング、課題解決、イノベーション創出などを目指す展示・マッチング会です。今回は233の企業・団体が出展しました。都商工連も支援機関連携コーナーに出展し、経営革新計画など支援メニューをPRしました。

大手企業とのマッチングの場を設けたほか、海外展開をバックアップする「グローバルコーナー」では、専門家との個別相談やセミナーを行いました。



▲テープカット（右から3番目が村越政雄都商工連会長）

販路開拓

三鷹商工会、小金井市商工会、武蔵野商工会議所が主催

第6回 武蔵野エリア産業フェスタ開催

三鷹商工会、小金井市商工会、武蔵野商工会議所が主催する「武蔵野エリア産業フェスタ」が11月15日、武蔵野市のホテルで開催されました。同フェスタは、武蔵野エリア（三鷹市、小金井市、武蔵野市）に拠点を置く中小企業の販路や受注の拡大を目的とした展示・マッチング会。今回は、製造業、IT関連、印刷業など46社に加え、三鷹、小金井、武蔵野の3市と、3市にある大学、東京都商工会連合会（都商工連）など12の支援団体が出展しました。受発注のビジネスマッチングは多摩信用金庫が担当しました。

開会式では、佐藤文典三鷹商工会会長（都商工連副会長）と、村越政雄小金井市商工会会長（同会長）や3市の市長が、同フェスタへの期待を込め、挨拶をしました。



▲盛り上がりみせた武蔵野エリア産業フェスタ

事業主の皆様

個人住民税の「特別徴収」推進にご協力をお願いします!

- 地方税法では、**従業員の個人住民税**は、毎月の給与から事業主が差し引いて納める「**特別徴収**」が原則となっています。特別徴収の実施にあたり、事業主の皆さまのご理解ご協力をお願いいたします!
- 首都圏では、原則、全ての事業主を特別徴収義務者に指定します。

平成27年度 埼玉県の全市町村で
 平成28年度 千葉県、神奈川県の全市町村で
 平成29年度 東京都の全区市町村で

特別徴収の実施徹底!

住民税は給与からの特別徴収で! よろしくをお願いします!



▼ 詳しくは各都県のホームページをご覧ください。下記のキーワードで

-

事務局：九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）特別徴収推進検討会

2月3月 EVENT GUIDE

多摩・島しょ地域のイベント

	日程	イベント名	会場	内容	主催者・問い合わせ先
2月	1/14(土)~3/2(木)	第9回 つるしびな巡り (東久留米市)	市内つるしびなスタンプラリー参加店	開催期間中に参加店を巡ってスタンプを集めると、商品などが当たる抽選会に参加できる	東久留米市商工会女性部 (042-471-7577)
	3(金)~3/19(日) の間の金・土・日	伊豆大島橋まつり「夜まつり」 (大島町)	元町港船客待合所	スーパーあんど娘のダンスパフォーマンスや御神火太鼓の美演が楽しめる。大島の特産品を販売、地酒なども味わえる	大島観光協会 (04992-2-2177)
	4(土)	メカデザイナーズサミット Vol.5 (稲城市)	稲城市iプラザホール	メカニックデザイナーの大河原邦男氏が出演。ものづくり体験コーナーのほか、稲城の太鼓判などのPR販売も行う	稲城市経済観光課 (042-378-2111)
	12(日)	第46回 伊豆大島 カメラマラソン大会 (大島町)	開発センター前スタート/ ゴール	10km コース、5km コース (参加費無料)	大島町観光産業課 (04992-2-1446)
3月	4(土)	羽衣の堰歌謡コンテスト (羽村市)	羽村市生涯学習センター 「ゆとろぎ」	羽村の堰をうたったご当地ソング「羽衣の堰」の歌唱力を競う。入場無料。直接会場へ (250人収容)	コンテスト実行委員会 (羽村市商工会内: 042-555-6211)
	24(金)~4/9(日)	はむら花と水のまつり2017 (前期:さくらまつり/羽村市)	羽村堰周辺ほか	桜のライトアップ、足湯、大道芸などのイベントを行う。玉川上水に沿って模擬店が出店	羽村市観光協会 (042-555-9667)
	26(日)	第13回 伊豆大島 ウルトラランニング (大島町)	元町港船客待合所スタート 大島全域	100km コース:大島2周+三原山 50km コース:大島1周+海岸通り	大島町観光産業課 (04992-2-1446)

念のため主催者に日にち・会場などをご確認の上、お出かけ下さい。

▼熊本の特産品が大好評
「ウェルカムデー」での
都商工連の物産販売

がまだせ熊本!



都商工連、熊本応援キャラバンで特産品を販売 東京・横浜など6会場のイベントに参加

東京都商工会連合会(都商工連)は、昨年4月の地震で被災した熊本県の事業者を支援するため、10月21日~12月11日の間、同県の特産品の販売を通じて支援する熊本地震等被災地支援事業「熊本応援キャラバン」を、東京都内および横浜市の6会場で行いました。被災した熊本県の事業者の復興の一助となるよう、被害が大きかった益城町、菊陽町、南阿蘇村など、熊本県の商工会地域の特産品や支援グッズを各イベントで販売しました。各会場での関心は高く、特産品はもちろん、熊本から直送された野菜などにも人気が集まりました。

10月22日には、都商工連がある産業サポートスクエア・TAMAで開かれた「ウェルカムデー」で熊本応援ブースを開設、特産品や支援グッズを並べ、都商工連職員が力強い販売に取り組みました。早々に完売が出るなど盛況でした。

▼熊本応援キャラバン

	イベント名	場所
10/21	東京交通会館前 物産展	有楽町駅前(千代田区)
10/22	ウェルカムデー	産業サポートスクエア・TAMA(昭島市)
11/5	第51回 天下市	国立駅南口大学通り(国立市)
11/12-13	第22回 あぎる野市産業祭	秋留台公園(あぎる野市)
11/20	かながわ商工会まつり2016	赤レンガ倉庫広場(横浜市)
12/10-11	青山ファーマーズマーケット	国際連合大学前(渋谷区)

税務署からのお知らせ

申告書にはマイナンバーの記載が必要です!

平成28年分から所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の申告書には、「マイナンバー(個人番号)の記載」と「本人確認書類の提示または写しの添付」が必要です。

本人確認書類

★ マイナンバーカードをお持ちの方は

- マイナンバーカード1枚だけで、本人確認(番号確認と身元確認)が可能です。
- ご自宅等からe-Taxで送信すれば、本人確認書類の提示または写しの提出は不要です。

★ マイナンバーカードをお持ちでない方

番号確認書類

- 通知カード
- 住民票の写し又は住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるものに限り、)
- などのうちいずれか1つ

身元確認書類

- 運転免許証
- パスポート
- 身体障害者手帳
- 在留カード
- 公的医療保険の被保険者証
- などのうちいずれか1つ

国税に関するマイナンバー制度の最新情報

国税庁 マイナンバー

検索

1073社・団体が出展

都商工連は多摩のものづくり企業18社の技術・製品を紹介

産業交流展2016 東京ビッグサイトで開催

東京都、東京商工会議所、東京都商工会連合会（都商工連）などが主催する中小企業による国内最大級のトレードショー「第19回産業交流展2016」が10月31日からの3日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開かれました。1073社・団体が出展。開会式のテープカットには都商工連の村越政雄会長が参列しました。

今回の産業交流展では、「情報」、「環境」、「医療・福祉」、「機械・金属」の4つのゾーンのほか、「次世代ロボット」「国際」「クールジャパン」、「全国ゾーン」などのゾーンが設けられました。中でも、都が推進する産業振興策「ALL JAPAN&TOKYO」の一環であり、全国の道府県の優れた製品・技術を紹介する全国ゾーンは、262社・団体が出展と大幅に拡大されました。

また、新たに「スポーツ産業見本市」も開催されました。中小企業世界発信プロジェクト協議会も、東京2020大会を契機に開発された製品などを展示する「ビジネスフロンティア・フェア」を開催し、同時に「世界発信コンペティション表彰式」を行いました。小池百合子東京都知事が表彰式に出席、式後、受賞企業のブースを視察しました。

都商工連は、機械・金属加工ゾーンに「多摩のものづくり企業」として出展。多摩地域の中小企業18社の優れた技術や商品を紹介しました。また、瑞穂町商工会と西東京商工会はそれぞれ単独ブースを構え、会員企業をPRしました。

▶江戸木版画の実演
(クールジャパンゾーン)



▼オープニング (左から3番目が村越会長)



▲18社の技術・商品を紹介
都商工連のブース



▲瑞穂町商工会は
「瑞穂ファントム工場」
での出展

全国から350事業者が出店。
来場者は2年連続で15万人を突破

ニッポン全国物産展2016



▲東村山黒焼きそば
の知名度も全国区
に(Y.T.S彩雅)

▶黄金井パフのふわ
ふわ感、をどうぞ!
(菓子工房ビルドルセ)



全国商工会連合会が主催する「ニッポン全国物産展」が11月25日～27日の3日間、東京・池袋のサンシャインシティで開催されました。全国47都道府県から350の事業者が出店、3000点を超える名産・特産品が集まりました。期間中の来場者は15万191人と2年連続で15万人を突破しました。東京都のコーナーでは、新島村商工会と小笠原村商工会が海産物加工品など島の特産品を販売しました。また、くんせい屋いぶし庵(あきる野商工会)はチーズや玉子の燻製を、福生ハム(福生市商工会)はハム製品などを東京都コーナー内の単独ブースでPR・即売しました。

ご当地食やソウルフードを集めた「おらが自慢のご当地フードコート」には、Y・T・S彩雅(東村山市商工会)が、東村山黒焼きそばで参加、イカ墨ソースが人気を集めていました。また、激戦の「ご当地おやつランキング」コーナーには、菓子工房ビルドルセ(小金井商工会)が出店し、黄金井パフのふわふわ食感をアピールしました。